



文部科学大臣表彰

県内の優れた取組を紹介します!

文部科学省では社会教育分野で地域に貢献した方や、公民館のうち特に事業の内容や方法に工夫を凝らし地域住民の学習活動に大きく貢献している公民館を毎年表彰しています。本年度表彰された方及び公民館は以下のとおりです。

社会教育功労者表彰



たなか ひでき
田中 秀樹 さん (日本ボーイスカウト鳥取連盟理事)

昭和 35 年より現在までの長きにわたって、ボーイスカウト運動の発展と充実に献身的に取り組まれました。所属の団の指導はもとより、東部地区協議会ならびに日本ボーイスカウト鳥取連盟の要職を務め、先頭に立って後進の指導にあたられました。

また、昭和 46 年度より 47 年 4 ヶ月にわたり、日本ボーイスカウト鳥取連盟理事としてボーイスカウト活動の充実と発展に尽力されました。

第71回優良公民館表彰



鳥取県からは、倉吉市上北条公民館と鳥取市立久松地区公民館の2館が受賞しました。さらに倉吉市上北条公民館は、被表彰館 65 館の内、特に優れた活動を行ったとして「優秀館」(全国で 5 館)に選ばれました。

【優秀館】 倉吉市上北条公民館



おばけ屋敷準備会の様子

地域の担い手不足解消に向け、地域リーダーの育成という明確な目標を設定し、「青少年の頃から地域の大人との関わりをとめて地域に誇りと愛着を持つこと」「自ら考え行動できる力を身に付けること」が重要と捉え、将来の地域リーダーの育成をねらって「上北条ゲームリーダー」制度を考案しました。

公民館の主な活動として、上北条ゲームリーダーの認定(小学校 4, 5, 6 年生の児童)・養成と上北条まつりでアナログゲームブースを企画運営、主催事業としてダンボール迷路、地区外へ出張し小学生にアナログゲームの提供及び交流、地域 PR 動画の製作など、地域資源を活かし、地域の大人や高校生など様々な人と関わりながら、地域を担うリーダーを育成しています。地域住民にもこのゲームリーダー活動が周知され、地域行事への参画も定着しており、この取組を通じて、子ども会や学校でもリーダーシップを発揮できるようになるなどリーダーとしての人材育成が図られ、地域行事に参加したいという意欲へとつなげています。

倉吉市新田422- 1 TEL (0858) 26-1763

鳥取市立久松地区公民館



ナザレンコ・エカテリーナさんによる親子でのマトリョーシカづくり

地区全体で人口減少、中でも、若い世代の人口減少が進んでおり、その課題解決に向けた事業を展開しています。地域や保護者の方とのふれあいや地域の良さを生かした体験を重視し、子どもたちにとって印象深く、久松地区の良さを感じることができるよう事業内容を工夫しています。

主な活動として、県国際交流員のロシア人講師による「マトリョーシカの絵付け」や鳥取市さじアストロパークと鳥取天文協会から講師を招いて「星を見る会」など、公民館単独で実施している事業が年間 7 事業あります。また、「地引綱」や昔ながらの杵と臼を使っての「もちつき大会」など、地域の様々な団体などと連携して実施する共催事業も年間 10 事業を行っており、子どもたちが地域の大人と関わりながら意欲的に学んでいます。地区の小学生の人数は減少傾向であるにもかかわらず、事業への参加者は少しずつ増え、中でも保護者の参加が増えており、地域が一つになって地域社会全体で子どもを育てていく体制が整っています。

鳥取市東町 3-371- 2 TEL (0857) 23-4148